

食品安全関係情報(8月8日 ~8月28日 収集分※)について

「食品安全関係情報」として食品安全委員会が収集したハザード毎の地域別情報件数の概要

(集計数は、今回/前回)

8月8日 ~8月28日 収集件数 (合計87/169件) (前回7月18日 ~8月7日)		国際機関	北米		欧州		大洋州	アジア		中南米等	その他
		WHO・FAO等 (3/8件)	米国 (8/18件)	カナダ (1/7件)	EU、EFSA (17/44件)	各国 (7/19件)	FSANZ等 (15/10件)	中国 (7/11件)	各国 (7/11件)	各国 (0/1件)	報道、論文等も含む (22/40件)
化学物質 (26/64件)	化学物質・汚染物質 (2件)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	食品添加物 (2)	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0
	農薬 (17)	1	4	0	9	0	1	0	1	0	1
	動物用医薬品 (3)	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1
	器具・容器包装 (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	その他 (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	計 (26件)	1	4	1	10	1	2	1	1	0	5
微生物・プリオン・自然毒 (24/42件)	細菌 (9件)	0	3	0	0	0	2	1	2	0	1
	ウイルス (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	原虫・寄生虫 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	プリオン (3)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
	植物性自然毒 (3)	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0
	カビ毒(マイコトキシン) (5)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4
	動物性自然毒 (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	その他 (3)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1
計 (24件)	2	3	0	1	4	2	1	2	0	9	
新食品等 (14/16件)	新食品 (3件)	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
	GMO (2)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	健康食品 (3)	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0
	アレルギー (5)	0	0	0	0	0	3	0	0	0	2
	クローン (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	放射線照射 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ナノテクノロジー (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計 (14件)	0	0	0	3	1	3	3	0	0	4	
肥料・飼料等 (1/4件)	肥料 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	飼料 (1)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計 (1件)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
その他 (22/43件)	表示 (5件)	0	1	0	0	0	2	0	1	0	1
	放射性物質 (3)	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1
	栄養 (1)	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	その他 (11)	0	0	0	2	1	6	2	0	0	0
	論文情報 (2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	計 (22件)	0	1	0	2	1	8	2	4	0	4
海外の食中毒 (0/0件)	細菌 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ウイルス (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※収集期間については、主たる期間をいう。

食品安全関係情報(8月8日～8月28日収集分87件)のうち、主なものの紹介

(詳細及び他の情報については、食品安全総合情報システム(<http://www.fsc.go.jp/fsciiis/>)をご覧ください)

【化学物質】

- ・ 欧州連合(EU)、特定の食品中の鉛の基準値を改正及び新規設定
- ・ 欧州食品安全機関(EFSA)、ネオニコチノイド系農薬の葉面散布によるハチ類へのリスクが確認された旨を公表
- ・ Environmental health Perspectives:「レジ系の尿中及び血中のビスフェノール A(BPA)、ビスフェノール S(BPS) 及び 4-ヒドロキシ-4-イソプロオキシスルホン(BPSIP)量」

【微生物・プリオン・自然毒】

- ・ 米国疾病管理予防センター(CDC)、豚肉が原因とみられる *Salmonella* I 4, [5], 12:i:-による集団感染情報を発表
- ・ 台湾衛生福利部食品薬物管理署、生鮮スプラウト(発芽野菜)の微生物含有量を減らすための効果的な洗浄方法について説明
- ・ 欧州連合(EU)、食品中のトロパンアルカロイド類の存在についてのモニタリングを加盟国に勧告

【新食品等】

- ・ ドイツ連邦食糧農業省(BMEL)、遺伝子組換え(GM)作物のドイツでの栽培を禁止する意向を公表
- ・ 香港衛生署、未表示の医薬品成分が含まれる疑いのあるダイエット製品を購入又は服用しないよう市民に注意喚起

【その他】

- ・ 台湾衛生福利部、「食品中の放射性降下物又は放射性物質汚染に関する基準」の改正案を公表、60日間の意見募集を開始